

授業科目名 <英訳>		医療経営ケーススタディ Case Studies in Healthcare Management			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 今中 雄一 医学研究科 助教 大坪 徹也 医学研究科 特定講師 猪飼 宏				
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 通年集中	曜時限	集中講義	授業 形態	演習	使用 言語	日本語
[授業の概要・目的]											
<p>I. 科目の概要</p> <p>急速に変遷する医療制度の中で経営環境は困難化し、経営の力の差がますます大きくものを言う今日、医療の質・安全性を高めながら堅実に経営を向上させることのできる専門性高く実力のある医療経営者が強く求められている。</p> <p>当コースは、社会健康医学系専攻修士課程専門職大学院の一環として提供される中において『医療経営ヤングリーダー・プログラム』に限定した科目であり、そのプログラム上、必修である。面接、審査の上、経営の素養のある人材を対象に開講する。</p> <p>ケーススタディに加えて、プロジェクト形式で、経営実例に直結する調査、分析、活動などを進める。これらを通じて、自らの情報収集、分析、妥当な計画立案、環境適応、創造の能力、行動力を高めるべく訓練を行う。</p>											
[到達目標]											
<p>II. 学習到達目標（この科目終了時まで習得が期待できること）</p> <p>現実の医療経営に大いに貢献できる人材の基盤作りを行い、医療機関の将来の経営幹部、そして我が国の医療経営界において将来に主導的役割を担いうる人材の養成をめざす。</p>											
[授業計画と内容]											
<p>『医療経営ヤングリーダー・コース』は高度専門職である医療経営幹部候補生およびこの領域の将来のリーダーを育成するためのプログラムであり、財務、会計、経営分析、市場分析、組織論・組織行動、組織文化の把握、質保証・業務改善、情報システム、法と倫理、関連ビジネス、政策・制度などについて学び、新たな教材や教育方法の創造にも参加し、経営実力者の人格と出会い、現場に身を置いて演習、調査、ケーススタディ等を行う。</p> <p>当ケーススタディ・コースでは、以下の課題（例）を扱う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 診療圏分析と病院機能の設計 ○ 新病院組織の立ち上げ ○ 病院の建替えと健全財務 ○ 資金調達 ○ 人事制度改革 ○ 経営戦略立案 ○ 原価計算の導入と活用 ○ B S Cの導入 ○ 電子カルテ導入と業務プロセスの見直し・改善 ○ 組織変革のリーダーシップ ○ 地域レベル医療経営の見直しと改革 ○ 組織文化の醸成、など 											
----- 医療経営ケーススタディ(2)へ続く ↓ ↓ ↓ ↓											

医療経営ケーススタディ(2)

これらを通じて、現実の医療経営に大いに貢献できる人材の基盤作りを行い、医療機関の将来の経営幹部、そして我が国の医療経営界において将来に主導的役割を担う人材の養成をめざす。

[履修要件]

通年 医療経営ヤングリーダー・プログラム限定必修

基礎・応用等レベル：応用

[成績評価の方法・観点及び達成度]

ケーススタディ等、クラスへのコミットメント

[教科書]

資料は適宜配布する。

[参考書等]

(参考書)

[授業外学習（予習・復習）等]

授業中に指示する場合があるが、自発的かつ積極的な取り組みを期待する。

(その他（オフィスアワー等）)

- ・通年で2単位です。
- ・科目の性質上、医療経営を専攻する者（医療経営ヤングリーダー・プログラム）に限定します。（医療経済学分野）

人間健康科学系専攻学生の受講可否：否

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。